

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 26-2-087
補助事業名 平成26年度 福祉車両の整備 補助事業
補助事業者名 特定非営利活動法人 岡山自立支援センター

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

障害者の方々の送迎に使用するために車両整備を行いました。

当団体では農作業が中心のために圃場での作業を行う事がありますが圃場と事業所は離れた場所にあるため、歩くことが困難な身体障害者の方にとっては少しの距離がとても苦痛に感じられることもあります。

精神障害者、知的障害者の方々には自身で体調管理をすることが難しい方もいます。移動時の負担を軽減することが従業員にとって健康的に作業に取り組める環境づくりの要因となります。

また、現在当団体は就労継続支援A型事業所を4ヶ所、共同生活援助(グループホーム)を2ヶ所開設しており、その中でも「きびっ子おかやま」は岡山自立支援センターの本部として稼働しています。この本部に整備車両の拠点を置く事で、事業所と圃場間だけでなく、日々の行き帰りの送迎にも使用することができます。

道中には車の往来が多く危険な場所もあるため、安全確保のために車両での送迎は必須です。また、送迎だけでなくイベントや行事で使用したり農作業に必要な道具の運搬をしたりと多様な面で活躍することができます。そして多様に使用することで当団体をよりたくさんの方に知って貰えるきっかけとなります。

その他にも、明るいデザインの車両は高齢者や過疎化が進む地域でもまちの雰囲気をも明るくし、安心して暮らせるまちづくりのきっかけにもなります。

以上のことから車両の整備により多面的に良い効果をもたらすことが目的です。

具体的には、移動時の負担軽減は従業員のモチベーションアップにつながり、生産性が高まります。生産性が高まる事や当団体を広範的に多くの方に知って貰うことで障害者の雇用拡大が可能になります。

改善すべき点を積極的に改善し、従業員が安心して健康的に作業に取り組める環境づくり、地域貢献、更なる障害者の雇用拡大を目指します。

(別紙5)

(2) 実施内容

移送車4「特別装備なし」(<http://homepage1.nifty.com/nosho/news1.html>)



車両外観



事業所前の駐車場にて

2 予想される事業実施効果

送迎車両の整備により、新しくきれいで広い車内は日々の負担を軽減する場として活躍しています。これにより安心して健康的に作業に取り組める環境づくりが可能になり、従業員のモチベーションアップやそれに伴う作業効率向上が期待され、生産性の向上が見込まれます。

また、より多くの方に当団体のPRができ、関心をもって貰うきっかけとなりました。生産性の向上やPR活動の結果、安心して暮らせるまちづくりに貢献できることが見込まれ、以上のことから障害者や高齢者の雇用拡大が予想されます。

3 印刷物等

本事業に係る印刷物等

当団体の近況についてはHP上にございますブログにて随時更新中です。
(今冬にHPをリニューアル予定のため現行のHPに関してはそれまで更新がほぼ出来ない状態です。そのため基本的には近況はブログでの更新となっております。新HPは完成し次第ご連絡させていただきます。)

現行HP⇒<http://homepage1.nifty.com/nosho/>

(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名: とくていひえいりかつどうほうじん 特定非営利活動法人 おかやまじりつしえんせんたー 岡山自立支援センター

住所: 〒701-2155

岡山市北区中原45-1

代表者: りじちやう みかい ひらうみ 理事長 瓶井 廣洋

担当者名: ふじい あつこ 藤井 温子

電話番号: 086-275-8333

F A X: 086-275-0003

E - m a i l : miyukien@crux.ocn.ne.jp

U R L : <http://homepage1.nifty.com/nosho/>